

平成20年12月29日

各位

上場会社名 株式会社 パナソニックグループ
 代表者 代表取締役グループ代表兼社長 南部 靖之
 (コード番号 2168)
 問合せ先責任者 取締役専務執行役員 川崎 悦道
 (TEL 03-6734-0200)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年7月25日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年5月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年6月1日～平成20年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	122,670	1,900	1,990	970	2,540.78
今回発表予想(B)	116,080	1,600	1,800	200	511.95
増減額(B-A)	△6,590	△300	△190	△770	——
増減率(%)	△5.4	△15.8	△9.5	△79.4	——
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年5月期第2四半期)	119,516	3,071	3,145	1,063	2,553.65

修正の理由

第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、急激な世界経済の減速による企業収益の悪化から新規人材需要が落ち込み、人材派遣事業や人材紹介事業の売上高が想定より減少する見込みとなりました。これに対応して、全体でも販管費の抑制に努めましたが、営業利益、経常利益が期初予想を下回る見通しとなりました。

経常利益に対して四半期純利益の減少幅が大きいのには、売上未達による利益の減少に加えて、アウトソーシング事業の利益拡大に伴い、連結子会社の少数株主持分利益が増加したこと、また、子会社の繰延税金資産の回収可能性につき慎重に検討した結果、保守的な観点から、第2四半期にてその一部を取崩すこととしたことによります。

尚、通期の業績予想につきましては、現在精査中であり、今後の経済情勢や雇用情勢など市場動向を検討の上、平成21年1月9日予定の第2四半期決算発表時に公表させていただきます。

※上記の予想は現時点で得られた情報に基づいて算定したものであり、実際の業績はさまざまな要因によって異なる結果となる可能性があることにご留意ください

以上